



SDGs

問 / 企画デジタル課SDGs推進室
(☎ 58-2220 FAX 58-2291)



SDGsってなんだろう？

SDGs (Sustainable (サステナブル) Development (デベロップメント) Goals (ゴールズ))は日本語で持続可能な開発目標と訳され、2030年までに持続可能でより良い社会を目指す国際目標のことです。経済・環境・社会の課題を解決するための17のゴール・169のターゲットから構成され、『誰一人取り残さない』ことを誓っています。

目標 15 陸の豊かさを守ろう

15 陸の豊かさを守ろう

『陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切にしよう』

松松レンジャーズってかっこいいのだ〜！

私たちの身近な取り組みが、実はSDGsに貢献していることがたくさんあるのね。



SDGsについて学ぶ1年生



大浜町の松林で落ち葉集めをする生徒たち

私たちのまちを守る 根上中学校『松松レンジャーズ』

なぜ海岸の近くに松林があるのかを知っていますか？
松林は海からの強い風を防ぐことで、住宅の損傷や、塩分を含んだ砂の飛散により農作物が枯れる被害から守ってくれています。しかし、松の木は、剪定や落ち葉集め、下草の除去などの手入れをしないと、弱り、松食い虫などの被害で枯れてしまいます。

根上中学校の生徒たちは根上海岸の防風林として植えられた松林の保全を、平成22年から地元の「高坂・根上町緑を守る会」や「森林連合会」のサポートを受け、代々受け継ぎながら行っています。生徒たちは「松松レンジャーズ」として、松林の保全が地域に果たす役目などについて地元の方から話を聞き、松林の保全活動を実践しています。

今年の1年生はSDGsを学んだことにより、防風林の保全活動がSDGsの目標11「住み続けられるまちづくりを」や、目標15「陸の豊かさを守ろう」などのゴールにつながっていることに気が付き、難しいと思っていたSDGsをより身近に感じるようになりました。またSDGsの達成期限である2030年に向けて、地域のために今、自分ができることについて聞いたところ「地域のボランティアに参加する」「市の魅力について詳しく知る」など、さまざまな意見が出ました。

松松レンジャーズのような活動が持続しているおかげで能美市の豊かな地域が守られています。

予告 のみSDGsホームページまもなくオープン！

市内外へのSDGsの普及啓発に向け、専用サイト「のみSDGsホームページ」を開設します。SDGsの取り組みを分かりやすく伝え、SDGsの取り組みを行っている方々のお人柄や思いが伝わるホームページを目指し、7月下旬の公開を予定しています。

発信内容は市がSDGsで目指すまちづくりの指標や地域・教育機関・企業などのSDGsの取組情報、のみSDGsパートナーズの紹介などです。SDGsを通して市の魅力を発信し、多くの人に地域への愛着を深めてもらえるように内容を充実していきます。



お人柄 つなぐ 未来に

SDGs未来都市 能美市
HOME IS HAWA, JAPAN